

京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト

～北京都産学連携事業化推進事業～

平成30年度 第3回 産学交流セミナー開催のお知らせ

「資源循環型社会に向けた、リサイクル炭素繊維の活用技術の開発」

—再 CFRP 化への挑戦、高付加価値材料へのマテリアルリサイクルの展開—

講師：国立研究開発法人 産業技術総合研究所構造材料研究部門

無機複合プラスチックグループ 研究グループ長 堀田 裕司 氏

講演概要

2015年に国連加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発目標：SDGs Sustainable Development Goals」、2016年に発行された「パリ協定」から、温室効果ガスの排出量の削減を目標とした産業機器や輸送機器の開発取組みが始まっています。特に、輸送機器分野では、軽量のCFRPを利用することによって、電気自動車を軽量化して温室効果ガスの排出を削減する動きがあります。

一方、炭素繊維の素材コストは高く且つCFRPの製造コストが高いため、低消費エネルギーでの製造技術の開発が必要であり、さらに、製造工程で排出される端材や廃棄物の活用方法の開発が、SDGsの観点から重要となると予測されます。

この様な背景から、端材等から回収された安価なリサイクル炭素繊維を如何に活用していくかが、バージンの炭素繊維やCFRPを普及させていく上で重要となります。リサイクル炭素繊維は、基本的には長短の不連続繊維として回収され、また樹脂との密着性を向上させるために繊維表面を修飾しているサイジング剤も回収工程で除去されるため、繊維と樹脂の密着性は低く、繊維のダメージから繊維強度も低下します。我々研究グループでは、リサイクル炭素繊維を再度CFRPとして活用するためのプロセス技術を開発し、再生CFRPの機械特性向上、製造コストの低減を目指した研究を進めています。

本講演では、その研究開発について紹介させて頂き、さらに、再度CFRPするには短すぎるリサイクル炭素繊維から高付加価値のセラミックファイバーへ展開させるマテリアルリサイクルについてもご紹介を頂きます。

◆開催日時：平成30年9月11日（火）14：00～16：00

◆場所：北部産業創造センター
(綾部市青野町西馬場下33-1)

◆定員：30名

◆受講料：無料

◆対象：主に府内製造業

◆申込先：(公財) 京都産業21北部支援センター
TEL. 0772-69-3675
FAX. 0772-69-3880

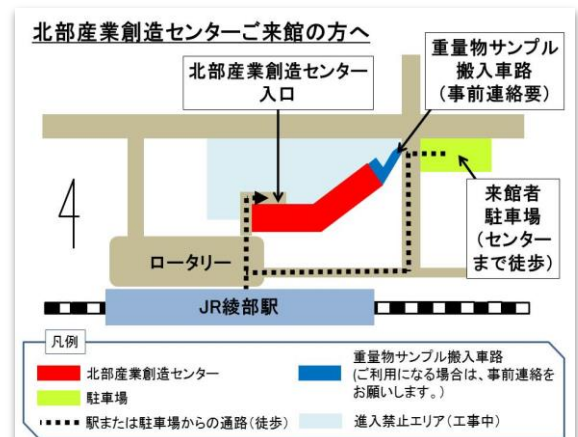
◆申込方法：FAX
(裏面の参加申込書をご利用ください)

◆締切日：9月10日（月）

◆主催：(公財) 京都産業21

京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト推進協議会

◆共催：京都府中小企業技術センター



【会場アクセス：JR綾部駅 北口ロータリー隣接】

FAX : 0772-69-3880

(公財)京都産業21 北部支援センター 宛 (担当:本城)

平成30年度 第3回 産学交流セミナー

【資源循環型社会に向けた、リサイクル炭素繊維の活用技術の開発】

—再 CFRP 化への挑戦、高付加価値材料へのマテリアルリサイクルの展開—

参加申込書

下記のとおり申し込みます。

企業名		業種	
代表者			
所在地	(〒 -)		
連絡先	担当者部署	担当者氏名	
	TEL () -	FAX () -	
参加者名	所属部署等		
(フリガナ).....			
(フリガナ).....			
(フリガナ).....			
(フリガナ).....			

本事業は、京都府が厚生労働省の「戦略産業雇用創造プロジェクト」の採択を受けて、京都市をはじめとする産学公・公労使の「オール京都」体制のもとで実施する「京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト」の一環として実施するものです。(事業実施期間：平成28年度～30年度)